

NEWS LETTER

vol.3

発行日 2011.1.17



香川大学 男女共同参画推進室 olive・heart

「四国女性研究者フォーラム」～女性研究者は未来の宝箱～

地域ぐるみで四国の女性研究者の育成を応援したい。

四国にある国立・公・私立大学、研究機関、企業、関わりのある市民の方にご参加いただき、第1回「四国女性研究者フォーラム」を開催します。今、女性研究者がネットワークを広げ、元気に活躍するために何が必要か。そして、各機関が研究者の仕事と生活の両立のために、各ライフステージのセーフティネットをどう整えていくか。当事者も交え、参加者で議論を重ねていきます。みなさまのご来場をお待ちしております。

日時：2011年2月23日(水) 13:30～ (受付13:00より)

会場：かがわ国際会議場(高松シンボルタワー タワー棟6F)

ランチ交流会：11:30～ 『ALICE in TAKAMATSU』(事前申し込み要・参加費別途)

Program

- 13:30～ 開会
 開会挨拶 香川大学長 一井 眞比古
 来賓挨拶 香川県知事 浜田 恵造氏(代読)
 文部科学省基盤政策課長 板倉 周一郎氏
- 13:50～ 基調講演 『女性科学者として生きる～未来の宝箱～』 都河 明子 教授
 東京大学男女共同参画室アドバイザー(前特任教授兼コーディネーター)
- 14:40～ ポスターセッション
- 15:00～ パネルディスカッション
 【コーディネーター】一井 眞比古(香川大学長)
 【パネリスト】 秋田 美代氏(鳴門教育大学 大学院学校教育研究科 准教授)
 小島 秀子氏(愛媛大学 女性未来育成センター長 教授)
 関 弘子氏(四国学院大学 社会学部 教授)
 本仲 純子氏(徳島大学 AWAサポートセンター長 特任教授)
 森田 美佐氏(高知大学 人文社会科学系教育学部門 准教授)
 【コメンテーター】板倉 周一郎氏(文部科学省基盤政策課課長)
- 16:20～ 閉会
 次回開催愛媛大学よりお知らせ
 閉会挨拶 香川大学 男女共同参画推進室長 高木 健一郎



男女共同参画推進室「olive・heart」をよろしくお願いします

11月に実施いたしました愛称・ロゴマークの募集、学内外よりたくさんの応募をいただき、ありがとうございました。応募いただいた作品はいずれも力作揃いで、ひとつを選ぶのは難しい作業となりましたが、男女共同参画のイメージに相応しいと判断し、下記の作品を採用とさせていただきます。



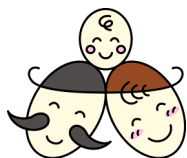
男女共同参画推進室の愛称は「olive・heart」です。

【作者】中本 竹識(福岡県)

【作品説明】香川大学の男女共同参画推進室をイメージし、男女の人と香川県の特産のオリーブとハートをモチーフにしてデザインしました。

男女が協力し手を繋いで輪を作った形がオリーブ形になっています。中央にはハートを配しました。シンプルで親しみやすく、香川大学の男女共同参画推進室を広く内外にPRできるロゴマークです。

また、下記の作品を香川大学、ワークライフバランス応援マークとして採用させていただきます。



【作者】大西 えい子(教育学部 准教授)

【作品説明】お父さんお母さんで支え合い協力し合って子どもを育てているイメージのマークです。みんなニコニコ笑顔です。

マークの名称は男女共同参画の参画と、社会参加・育児参加等の参加と、支え合っている三人の顔が三角に並んでいることの意味の融合とゴロ合わせで「さんかくん」です。

さんかくん

ご応募下さった皆様には、たくさんの力作をお送り頂き大変、感謝申し上げます。今後とも男女共同参画推進室「olive・heart」を応援ください。

研究補助者配置事業 非常に助かっています

現在、実施している研究補助者配置事業、農学部3名、医学部8名の先生方が利用してくださっています。今回は補助者を配置している農学部 杉田先生と補助員の安部さんに現況をお伺いしました。

【杉田先生】

Q:研究補助者を申請しようと思ったきっかけは？

なるべく平日に効率的に研究を進めたいと考え、申請しました。

Q:補助者を選んだ決め手はなんですか？

研究材料がイネのため、屋外での作業が苦にならない人、植物を育てるのが好きな人、大量のデータを取るために、地道でコツコツした作業が多いのですが、そういった作業が苦にならない人、コンピューターが扱える人という観点で適任だったためです。



Q:補助者がついて、仕事はどのようにかわりましたか？

研究材料の収穫、整理、形質調査が効率的に進むようになり、非常に助かっています。

【安部さん】

Q:研究補助者に応募したきっかけは何ですか？

大学での仕事を探していたときに募集をしていたのと、イネの研究というのに興味を持ったためです。

Q:どのような業務を行っていますか？

イネの収穫、整理、調査、データ入力をしています。

Q:2か月経っての感想

普通に生活していたら、体験できないようなことが体験できたり(食味試験など)、いろいろと勉強になっているので楽しいです。虫が大の苦手とかいうのでなくて良かったとしみじみと思います。

同じ作業の繰り返しというのもあるけれど、特にそれに関してはなれているし、色々やらせてもらえるので楽しんでいます。

現在、平成23年度の研究補助者配置事業の公募を行っています。

締切は1月31日です。詳細はWebページもしくは男女共同参画推進室までご連絡ください。

農学部キャリアデザイン講座開催

大学、研究機関、企業で活躍する卒業生から女子学生へのメッセージ

香川大学農学部を卒業された3人の先輩を招いて女性のキャリア形成について身近なモデルからいっしょに考えてみませんか？



女子学生が女性の先輩のキャリアアップやワークライフバランス等の多彩な体験談に触れ、自分のライフプランを考えるキャリアデザイン講座を開催します。講演後には講師の先輩方とお茶を飲みながらの交流会も計画しています。他学部・他大学の方も参加できます。初めての試みです。ふるってご参加ください。

日時：2011年2月10日(木) 午後1時～3時

会場：香川大学 農学部 A棟403講義室

センター試験託児について

高木室長より各部局に「入試業務における配慮」をお願いし、預け先のない子どもや介護を抱える教職員に手厚いご配慮をしていただきました。配慮が行き届いたこともあり、皆様が預け先が見つかったため、託児の実施は見送らせていただきました。「配慮してもらえてよかった」との声も聞かれました。ご協力いただきました入試関係者の皆様にお礼申し上げます。来年度も、ぜひご配慮をお願いいたします。



託児にむけ教育学部の学生さんと「香大っ子サポーター」を結成しました。香大の教職員の子どものたちの成長をみんなで応援して行こうと14名の学生さんがサポーターに登録してくださいました。学生の皆さん、先生方ありがとうございました。

今回の託児は見送りになりましたが、今後、研修会や学会等の託児をお願いしたいと計画しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ベビーシッター割引券交付

男女共同参画推進室では、財団法人こども未来財団の行っている「ベビーシッター育児支援事業」を利用して、被雇用者が在宅保育サービスを利用する際の料金の一部を助成し、仕事と子育ての両立を支援する「ベビーシッター育児クーポン発行事業」を開始します。

【利用対象者】 本学に在職する職員

(非常勤の場合は社会保険加入者に限ります。)

【対象となる子の年齢】 0歳～小学校3年生

(障害のあるお子様は6年生まで)

【使用条件】 ・仕事のための家庭内における保育

(家庭以外は利用不可)

・保育所等への送迎

・原則2時間以上の利用が対象



【割引額】 1日あたり1,700円(使用は1日1枚/1回につき1,700円以上のサービスが対象)

【ご利用方法】 申込書(Webページよりダウンロード)を男女共同参画推進室(教育学部北5号館1階)にご持参いただくか、郵送あるいは学内便にてお届けください。

詳細はWebページ、もしくは男女共同参画推進室までご連絡ください。

香川大学 男女共同参画推進室



香川県高松市
幸町1-1
北5号館1階

電話: 087 (832) 1055
FAX: 087 (832) 1057

電子メール: sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp
HP: <http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>

